

2021年3月23日  
日本冶金工業株式会社

## 大江山製造所新電気集塵設備稼働の件

弊社大江山製造所（京都府宮津市）では、集塵設備の一部をリプレースし、本年3月より稼働いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。本集塵設備のリプレースにより、環境対策を強化し、安定操業に注力してまいります。

### 記

#### 1. 電気集塵設備の概要

大江山製造所のロータリーキルンによる焼成（還元反応）により発生する煤塵をサイクロン、スプレー式湿式集塵機を通して大きめの煤塵を除去した後、さらに細かい煤塵を電気放電により集塵を行い、排出基準に適合させ、大気に放出する装置です。

#### 2. 新電気集塵設備リプレースの効果

##### (1) 集塵能力の向上

更新前の電気集塵設備と比べ、電気放電量が高い状態で安定させることができるため、集塵能力がさらに向上しております。

##### (2) 耐久性・耐食性の向上

腐食成分を含んだ煤煙と接触する部位に、ステンレス材を使用することにより、耐久性・耐食性が向上しており、補修回数や補修コストの削減が可能です。

##### (3) メンテナンス性（内部清掃、内部洗浄）の改善

電気集塵設備は定期的に内部清掃などが必要です。今般のリプレースにあわせ、作業しやすい位置へのステージ設置や点検口の増設などを行うことにより、作業環境やメンテナンス効率を改善しております。



【新電気集塵設備】

以上

【本件に関するお問い合わせ】 大江山製造所製造部設備管理課（0772-46-2421）